

■EU：欧州電事連が2020年に向けたアクションプランを発表

欧州電気事業連合会（Eurelectric）は2010年9月28日、「カーボンニュートラル」化に向けたアクションプランを発表した。欧州電事連は2009年3月、電力会社61社の社長署名で、電力供給のカーボンニュートラル化（2050年）を目標に掲げたが、今回のアクションプランはその目標達成に向けた2020年までの指針策となる。提示された指針策は20項目から成り、電力市場の統合を進めつつ、国際的な温室効果ガス排出量取引市場の拡大を促進し、2015年までには再エネを市場に取り込んでいく。その過程において次世代原子炉やCCS（CO₂の回収・貯留技術）、電気自動車の開発を進めると共に、実証試験を通じたスマートグリッドの評価を行う。電気事業者はカーボンニュートラル化へ向けて人員とR&Dの資金を確保していくことなどが盛り込まれている。